

平成18年度補正予算

平成19年度当初予算

(政府案)



外務省所管

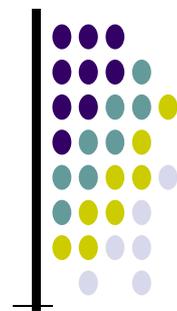
一般会計予算



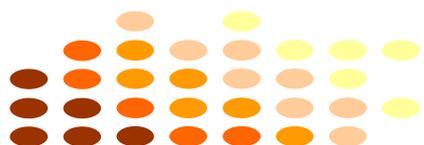
概要と重点事項

平成18年12月24日

目次



- 平成18年度補正予算 …… 2
- 平成19年度外務省予算 …… 4
（政府案総額と過去の推移）
- 平成19年度 …… 5
重点外交政策関連予算
- 重点予算のポイント
 - 1. 日本外交の基礎体力の強化 …… 6
 - 2. 国民の安全の確保と …… 8
繁栄の促進
 - 3. アジア外交の強化と …… 9
望ましい国際環境の確保
 - 4. 日本の魅力とメッセージの …… 10
積極発信
- 平成19年度ODA予算 …… 11



平成18年度 補正予算



外務省所管補正予算合計：**1833億円**
(うち**ODA 862億円**)

(※ 平成17年度補正予算：1304億円 - うちODA 323億円)

主要案件概要

- 緊急性が高く、義務的又は外交上の効果が高い案件について、補正予算により手当てする。

〔感染症対策〕

➤ 世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金

(205.5億円：ODA)

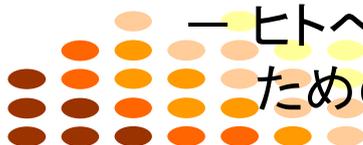
— アジア地域等における緊急対策への支援。

(※ 昨年6月、総理から「当面5億ドル」の拠出を公約。)

➤ 鳥及び新型インフルエンザ対策拠出金

(43.4億円：ODA)

— ヒトへの感染拡大、及び、ヒト・ヒト感染発生の防止のための緊急対応支援。





〔対アジア外交の強化〕

- 日・ASEAN包括的経済連携(AJCEP)
協力基金拠出金 (57.7億円:ODA)
 - ー 交渉期限が迫る中、妥結に向けて、「協力」分野を早急に進展させるための経費。
- 東アジア青少年交流基金拠出金
(350.0億円:ODA)
 - ー 「アジアの強固な連帯」の早期確立に向け、今後5年間で毎年6000人規模の青少年交流を促進。
- 国際農業研究協議グループ(CGIAR)
拠出金 (5億円:ODA)
 - ー 東南アジアにおける稲作の台風被害対策支援。

〔対イラク支援〕

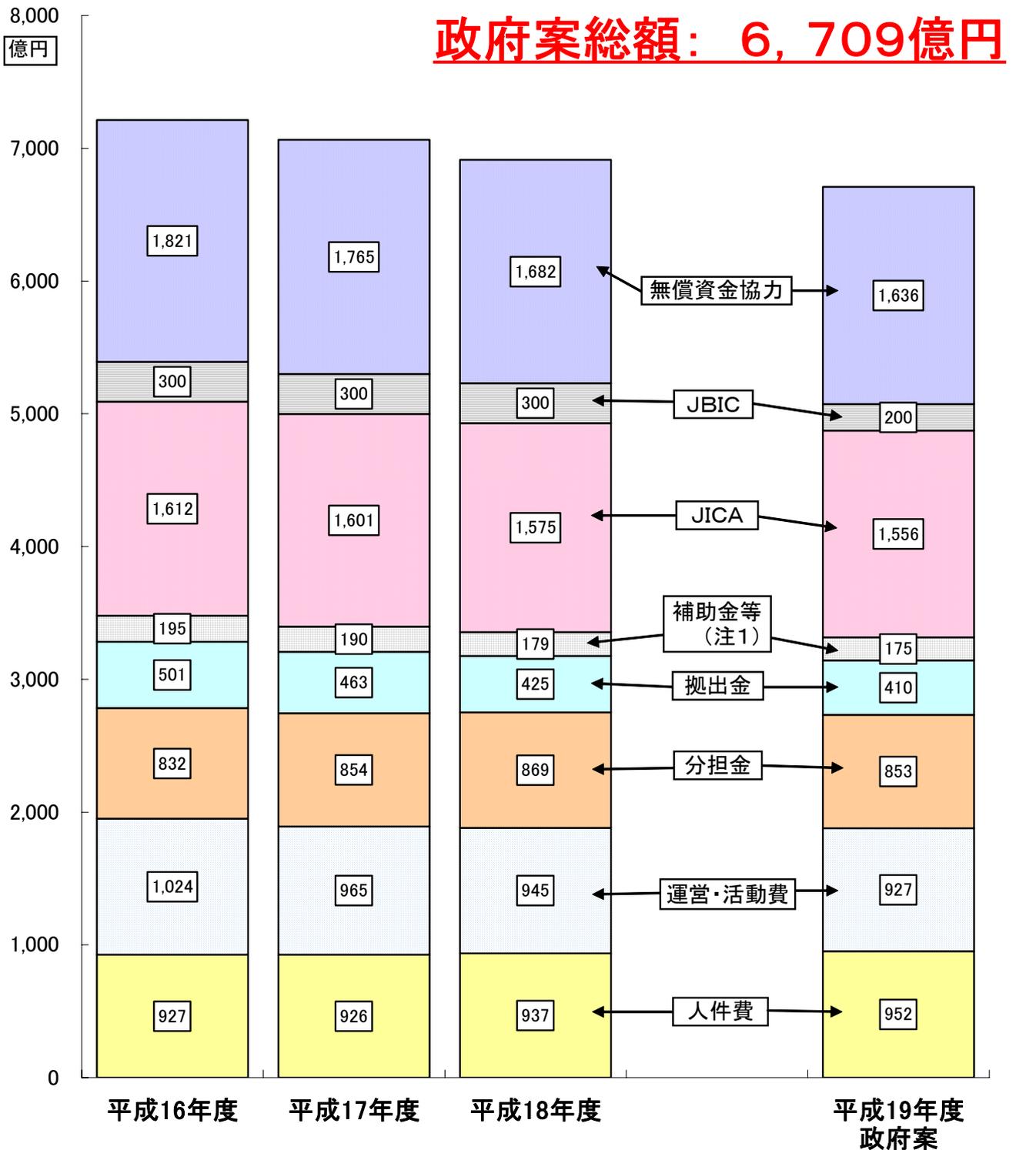
- イラク復興開発無償援助 (111億円:ODA)
 - ー イラクの安定と復興のため、新政権の下でのイニシアチブ(「イラク・コンパクト」)を速やかに支援する。

〔その他〕

- ドミニカ移住者特別一時金等 (11.2億円)
- 国連民主主義基金拠出金 (11.1億円:ODA)
- 国連分担金 (26.0億円:一部ODA)
- 国連PKO分担金 (971.7億円:一部ODA)



平成19年度外務省予算 (政府案総額と過去の推移)



	7,212億円 (▲ 2.0%)	7,064億円 (▲ 2.1%)	6,912億円 (▲ 2.2%)	6,709億円 (▲ 2.9%)
うちODA	5,001 (▲ 3.2%)	4,881 (▲ 2.4%)	4,733 (▲ 3.0%)	4,544 (▲ 4.0%)
非ODA	2,211 (+ 0.8%)	2,184 (▲ 1.2%)	2,179 (▲ 0.5%)	2,166 (▲ 0.6%)

(注1) 国際交流基金運営交付金を含む。

平成19年度 重点外交政策関連予算(政府案)

() 内は平成18年度予算額

1. 日本外交の基礎体力の強化

【小計 204.8 億(189.3 億)】

外交実施体制の強化 【179.4 億(165.3 億)】

- 外交力強化に必要な人員増
(純増:定員 51 人、在外公館のスタッフ 100 人)
- 在外公館の増強 (新規6大使館、2事務所)
- 在外公館の体制強化、勤務環境の改善
<121.8 億(123.1 億)>
- NGOの能力強化 <4.7 億(2.9 億)>
- 地方との連携強化 <0.5 億*(0.4 億*)>
*他項目との重複計上を含む。

国際貢献等を担う層の拡充 【13.8 億(11.4 億)】

- 平和構築分野の人材育成 <1.8 億(新規)>
- 安全保障政策に係る人材育成 <0.2 億(新規)>
- 国際機関の邦人職員増強 <11.4 億(10.9 億)>
- 領事シニアボランティア <0.5 億(0.5 億)>

情報収集・分析機能の抜本的強化

【11.6 億(12.7 億)】

- 情報収集・分析体制強化 <6.1 億(6.9 億)>
- 情報防護体制の強化 <5.5 億(5.8 億)>

2. 国民の安全の確保と繁栄の促進

【小計 109.8 億(86.4 億)】

我が国の平和と安全の確保 【7.1 億(6.9 億)】

- 日米安保関連経費 <1.1 億(1.1 億)>
- 北方領土対策関連経費 <5.0 億(5.1 億)>

国民の安全・安心の確保 【86.5 億(68.1 億)】

- 大規模緊急事態対応を含む邦人保護
<3.3 億(2.8 億)>
- 在外選挙の実施 <6.9 億(2.4 億)>
- 査証システムの拡充 <0.9 億(新規)>
- IC旅券の増刷 <73.2 億(60.8 億)>

我が国・国民の繁栄の促進 【7.4 億(3.0 億)】

- EPA/FTAの推進 <6.5 億*(2.5 億)>
* JICA交付金<3億(政策増)>を含む。
- アジア太平洋経済研究メカニズム
<0.4 億(新規)>
- 日本企業支援 <0.4 億(0.4 億)>

エネルギーの安定供給確保 【8.8 億(8.4 億)】

- JICA交付金 <1.1 億(政策増)>

3. アジア外交の強化と 望ましい国際環境の確保

【小計 2,390.7 億(2,473.5 億)】

アジア外交の積極的推進 【13.4 億(11.4 億)】

- アジア大洋州における地域協力<4.7 億(4.4 億)>
- 青少年交流 <0.2 億*(0.8 億*)>
*他項目との重複計上を含む。
- 日中/日韓歴史共同研究 <0.4 億(0.5 億)>

地域外交における幅の拡大 【334.9 億(389.0 億)】

- 紛争予防・平和構築無償 <128 億(135 億)>
- 緊急無償 <186 億(240 億)>
- TICADフォローアップ <2.2 億(2.2 億)>

グローバルな課題への対応

【2,042.4 億(2,073.1 億)】

- 人間の安全保障* <842.1 億(843.6 億)>
* 関連の無償資金協力予算を含む。
- テロ対策等治安無償 <72 億(70 億)>
- 軍縮・不拡散等への取組 <125.4 億(112.2 億)>
- 人権外交の積極的展開 <6.2 億(6.4 億)>
- 世界エイズ・結核・マラリア対策基金
<18 年度補正 205.5 億(17 年度補正 139.3 億)>
- 初等教育(世銀FTI基金) <1.4 億(新規)>
- 国際刑事裁判所(ICC) <7.2 億(新規)>

4. 日本の魅力とメッセージの積極発信

【小計 305.5 億(303.3 億)】

戦略的な情報発信 【15.1 億(16.5 億)】

- 国際テレビ放送強化 <0.6 億(新規)>
- ITを通じた広報 <5.4 億*(5.1 億*)>
*他項目との重複計上を含む。
- 教科書問題に関する啓発宣伝<0.2 億(0.2 億)>

文化外交の積極展開 【290.4 億(286.7 億)】

- 人物交流 <49.4 億(46.5 億)>
- 交历年事業 <1.6 億(0.8 億)>
- 国際交流基金 <130.5 億(133.9 億)>
- UNESCO <80.7 億(76.2 億)>
- 文化無償 <20.0 億(20.5 億)>

合計 3,011 億円

重点予算のポイント

()内は平成18年度予算額



1. 日本外交の基礎体力の強化

➤ 外交実施体制の強化(定員・機構)

● 外交力強化に必要な人員増

ー 外務省定員の増: **純増51人**

(定員純増32人+アタッシュ* 19人増)

*アタッシュ: 他省庁から在外公館への職員派遣に係る定員振り替え分

ー 在外公館のスタッフの増: **純増100人**

(専門調査員、派遣員、現地職員等)

● 在外公館の増強

[新規: **6大使館+2事務所**]

<6大使館> (うち欧州・大洋州の3公館は「コンパクト大使館」)

アフリカ(3): マラウイ、ボツワナ、マリ

欧州(2): リトアニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ

大洋州(1): ミクロネシア

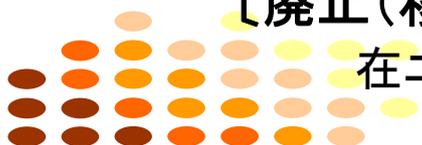
<2出張駐在官事務所>

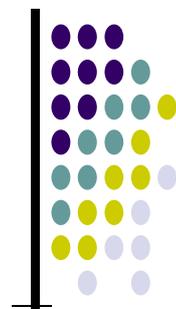
ナッシュビル(米国)、バンガロール(インド)

※ その他、1事務所(パレスチナ)の移転あり。

[廃止(移転)]

在ニューオーリンズ総領事館(米国)





- 在外公館の体制強化

- 施設関係経費 44.7億円 (45.0億円)
- 警備強化 60.8億円 (62.3億円)
- 在外公館通信連絡網の整備 11.7億円 (8.3億円)

- 外交交渉等に係る旅費の拡充

26.8億円 (27.0億円)

- NGOの能力強化促進

4.7億円 (2.9億円)

- 地方との連携強化・協働事業の推進

0.5億円 (0.4億円)

- 平和構築分野の人材育成

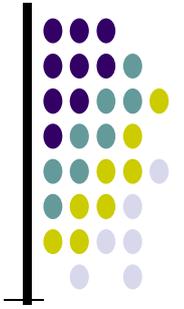
1.8億円 (新規)

- 情報防護体制の強化

5.5億円 (5.8億円)



2. 国民の安全の確保と 繁栄の促進



➤ 国民の安全・安心の確保

- 移住者支援対策 0.9億円(0.5億円)

※ 18年度補正

(ドミニカ移住者への特別一時金等:11億円)

- IC旅券の需要増 73.2億円(60.8億円)

➤ 在外選挙 6.9億円(2.4億円)

➤ 我が国・国民の繁栄の促進

- EPA/FTA推進 6.5億円(2.5億円)

<JICA交付金 3億円(政策増)を含む>

※ 18年度補正 (日・ASEAN包括的経済連携

協力基金拠出金:58億円)

- アジア太平洋経済研究メカニズム
0.4億円(新規)

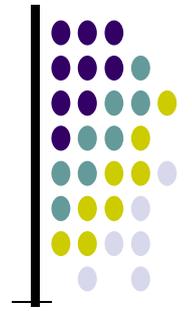
➤ エネルギーの安定供給確保

- 省エネ推進、海上輸送の安全等の
ための国際協力<JICA交付金>

1.1億円(政策増)



3. アジア外交の強化と 望ましい国際環境の確保



➤ アジア外交の積極的推進

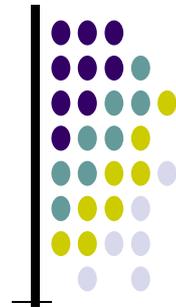
- アジア大洋州における地域協力の強化
4.7億円(4.4億円)
- 青少年交流の促進 0.2億円(0.8億円)
※ 18年度補正
(東アジア青少年交流基金拠出金:350億円)
- 日中/日韓歴史共同研究 0.4億円(0.5億円)

➤ グローバルな課題への対応

- テロ対策 72.3億円(70.2億円)
(注)テロ対策等治安無償 72億円(70億円)を含む。
- 「法の支配」の強化
 - ー 国際刑事裁判所分担金 7.2億円(新規)
- 総理イニシアティブのフォローアップ
 - ー 世界エイズ・結核・マラリア対策基金 1億円(1億円)
※ 18年度補正 205億円 (17年度補正:139億円)
 - ー 初等教育(世銀FTI基金) 1.4億円(新規)



4. 日本の魅力と メッセージの積極発信



➤ 戦略的な情報発信

- ITを通じた広報 5.4億円(5.1億円)
(システムの刷新、多言語化を含むコンテンツの拡充等)
- 国際テレビ放送の強化 0.6億円(新規)

➤ 文化外交の積極展開

- 人物交流の促進
 - － 招聘事業 7.8億円(9.1億円)
 - － 留学生関係(人材育成支援無償を含む)
41.6億円(37.4億円)
- 文化交流
 - － 国際交流基金 130.5億円(133.9億円)
 - － 交流年事業 1.6億円(0.8億円)
(日中文化・スポーツ交流年、日印交流年、
日タイ修好120周年等)

➤ 国際文化協力の推進

- UNESCO 80.7億円(76.2億円)
- 文化無償 20.0億円(20.5億円)



平成19年度ODA予算



ODA予算総額 4,544億円

(4,733億円、▲4.0%)

※ 18年度補正ODA: 862億円

(17年度補正ODA: 323億円)

「当初+補正」ベース(5,406億円)で、昨年(5,056億円)よりも**350億円(約7%)の増**。

➤ **無償資金協力 1,636億円**
(1,682億円、▲2.7%)
※ 18年度補正(イラク復興開発無償:111億円)

- 貧困削減戦略支援無償: 6億円(新規)
- コミュニティ開発支援無償: 42億円(40億円)等

➤ **JICA交付金 1,556億円**
(1,575億円、▲1.2%) <政策増 40.1億円>

➤ **JBIC交付金 ▲100億円**

➤ **ODA分担金・拠出金 532億円(557億円)**
— うち任意拠出金: 318億円(322億円、▲1.4%)



➤ ODA実施体制の強化

- ー 現地実施体制の強化（経済協力調整員）
 - 1. 0億円(0.4億円)
- ー ODA評価の充実（無償資金協力の事後評価）

0.6億円(0.6億円) 等

<上記の他、JICA交付金 15.3億円(政策増)あり。>

外務省一般会計ODA予算

政府案の概要①

(単位:億円)

	18年度予算額		19年度予算政府案	
	対17'増▲減率		対18'増▲減額	対18'増▲減率
JICA交付金	▲1.6%	1,575	▲19	▲1.2%
無償資金協力	▲4.7%	1,682	▲46	▲2.7%
JBIC交付金	0.0%	300	▲100	▲33.3%
分担金・拠出金	▲3.8%	557	▲26	▲4.6%
援助活動支援等	▲2.7%	618	1	0.2%
計	▲3.0%	4,733	▲189	▲4.0%

(注) 四捨五入の関係上合計に不一致あり。



外務省一般会計ODA予算 政府案の概要②



(単位：百万円、%)

区 分	18年度	19年度		
	予 算 額	政 府 案	増 減 額	伸 率
外務省ODA予算計	473,291	454,359	▲18,932	▲4.0
1. 国際協力機構 (JICA)	157,516	155,626	▲1,890	▲1.2
2. 無償資金協力	168,225	163,600	▲4,625	▲2.7
(イ) 一般無償	105,339	104,689	▲650	▲0.6
・ 一般プロジェクト無償	67,489	67,489	0	0.0
うち 広域開発無償	1,500	1,500	0	0.0
うち 感染症対策無償	11,500	10,000	▲1,500	▲13.0
うち 情報技術無償	2,500	2,600	100	4.0
うち ガヴァナンス無償	1,500	1,500	0	0.0
うち 水資源・環境無償	23,500	24,500	1,000	4.3
うち 対人地雷対策無償	3,000	3,000	0	0.0
うち 子どもの福祉無償	15,000	15,200	200	1.3
うち リハビリ無償	1,500	1,500	0	0.0
・ ノン・プロジェクト無償	20,000	20,000	0	0.0
うち 紛争予防・平和構築無償	13,500	12,800	▲700	▲5.2
うち セクター・プログラム無償	5,000	5,000	0	0.0
うち 貧困削減戦略支援無償	0	600	600	新規
・ 草の根・人間の安全保障無償	11,000	10,000	▲1,000	▲9.1
・ 日本NGO連携無償	2,850	2,800	▲50	▲1.8
・ 人材育成研究支援無償	4,000	4,400	400	10.0
うち 人材育成支援無償	3,500	3,900	400	11.4
(ロ) テロ対策等治安無償	7,000	7,200	200	2.9
(ハ) 防災・災害復興支援無償	3,500	3,600	100	2.9
(ニ) コミュニティ開発支援無償	4,000	4,200	200	5.0
(ホ) 水産無償	5,000	4,950	▲50	▲1.0
(ヘ) 文化無償	2,050	2,000	▲50	▲2.4
(ト) 緊急無償	24,000	18,600	▲5,400	▲22.5
うち 復興開発支援分	20,000	14,600	▲5,400	▲27.0
(チ) 食糧援助	12,332	13,440	1,108	9.0
(リ) 貧困農民支援	5,004	4,921	▲83	▲1.7
3. 国際協力銀行 (JBIC)	30,000	20,000	▲10,000	▲33.3
4. 国際機関への分担金・拠出金	55,734	53,177	▲2,556	▲4.6
5. 援助活動支援等	61,817	61,956	140	0.2

(注) 四捨五入の関係上合計に不一致あり。

